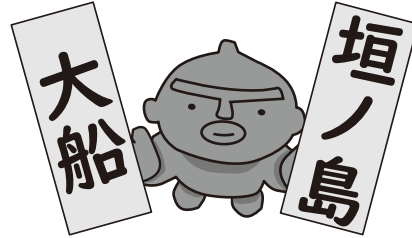


函館市縄文文化交流センター 令和3年度 企画展 大船遺跡と垣ノ島遺跡

まもなく、ユネスコ世界文化遺産に登録される「北海道・北東北の縄文遺跡群」。17件ある構成資産のうち、函館市南茅部地域にある「大船遺跡」「垣ノ島遺跡」について、出土資料やパネルで紹介いたします。

実施期間: 8/3 火 ~ 10/3 日

観覧料: 入館料のみ



縄文体験講座 事前申込が必要です。

竪穴住居のジオラマをつくらう!

縄文文化交流センター近くの史跡大船遺跡から見つかった竪穴住居跡を見本に模型を製作します。

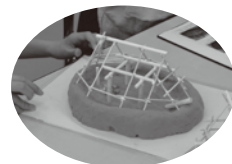
縄文人がどんな家に暮らしていたのか、模型を作りながら学んでみよう!

実施日時: 8/7 土 13:00 ~ 15:00

申し込み: 参加希望の方は事前に電話・ファックス・eメールで
縄文文化交流センターまでお申込みください。

料 金: 450 円 (保護者を除く)

定 員: 6 名 (保護者を除く)



こんな骨組ジオラマ
をつくります。

夏休み限定縄文体験学習 事前申込は不要です。

動物形土製品をつくらってみよう

縄文時代の遺跡からはさまざまな動物のかたちをした土製品が見つっています。

函館ではイノシシやシャチのかたちをしたものが見つっています。

縄文人と自然とのかかわりについて、模型を作りながら学んでみませんか?

実施期間: 8/14 土 ・ 8/15 日 (随時受け入れ)

申し込み: 当日受付順。定員になり次第締め切り。
受付までお申し出ください。

料 金: 150 円

定 員: 各日 10 名まで

こんな土製品をつくります!



縄文文化交流センターだより

夏休み号

函館市縄文
文化交流
センター

住 所
函館市白尻町
551-1

入館料
一般: 300 円
学生: 150 円
市内の小中学生は無料

開館時間
9:00 ~ 17:00

休館日
毎週月曜日
※祝日の場合は翌日

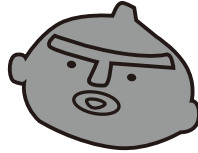
電話
0138-25-2030

FAX
0138-25-2033

e-メール
jomon-center@
hjcc.jp.

ウェブサイト
http://www.hjcc.jp

大船遺跡・垣ノ島遺跡って、
どんな遺跡かな？



大船遺跡

平成8年(1996)に調査面積4,500㎡の発掘調査が行われ、縄文時代中期の盛土遺構を伴う大規模集落であることがわかりました。

前面には海産資源豊富な噴火湾が広がり、背後には「栗ノ木山」があり、近くにはサケやマスが遡上する大舟川もあり、漁労・狩猟・採集を行うのに適した立地です。

発掘調査の結果、竪穴住居跡は約110軒、お墓は10基が見つっています。また、住居の近くには長さ80m、幅10mの盛土遺構が見つっています。



大船遺跡(空撮)

垣ノ島遺跡

平成12(2000)~15(2003)年度に面積9200㎡の緊急発掘調査が実施され、縄文時代中期・後期の竪穴住居や早期後半の墓域が見つかりました。

その後平成15(2003)~21(2009)年度にかけての調査で、縄文時代後期初頭の大規模な盛土遺構の存在が確認され、その規模は長さ190m、幅120mにも及ぶことが判明しました。

これまでの発掘調査で、縄文時代早期の足形付土版

や、縄文時代後期の香炉形土器・漆塗り注口土器などの発見がありました。

縄文時代早期~後期までのおよそ約6000年にわたり、縄文人が生活の場として利用していたことがわかりました。



垣ノ島遺跡(空撮)

函館市縄文文化交流センターの今後の行事予定

9月4日(土)・10月2日(土) 縄文土器づくり・野焼き体験(全2回の連続企画です)

10月16日(土) 秋の自然観察会(会場:史跡大船遺跡)

11月6日(土) 縄文時代の石器をつくろう!

11月20日(土) 秋の縄文染め

1月8日(土)・9日(日) 鹿角アクセサリーづくり

3月12日(土) 令和3年度遺跡調査報告会

3月23日(水)~31日(木) 春休み限定 縄文クイズラリー

※コロナウイルス感染防止のため、人数制限や行事が中止される場合があります。